（別添資料１）

事業所名　クオリティ・オブ・ライフ第3支援教室

支援プログラム（参考様式）

作成日　7 年　1 月　24 日

法人（事業所）理念		・「生活の質の向上」を目指し、全ての方が活躍できる「ノーマライゼーション社会の実現」という信念を持っています。 ・全ての方の思いを真摯に受け止め、チャレンジ精神を忘れず、社会変化に機敏に対応することで、良質かつ特色あるサービスを提供します。			
支援方針		・利用者様に関わらず、利用者様に関わる方、職員一同の「生活の質が向上」するように支援を行っています。 ・それぞれの課題に寄り添い、社会生活の中で必要な力の向上に努めています。 ・「表現の自由」ということの幅を広げ、ノーマライゼーション社会の実現を目指して取り組んでいます。			
営業時間		10 9 時　分から　19 18 時　分まで		送迎実施の有無	あり　なし
		支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	・社会生活で行かせるようにカリキュラム等を通じて身だしなみを含めた身辺自立へ繋げていき、個々の特徴に合わせた支援を行っています。 ・基本的な健康状態のチェックを毎回行い、体調不良等の事態でも迅速な対応が出来る体制を整えています。 ・自立心を促し、調理実習や栽培等のカリキュラムを通じて食への興味、関心を高めながら、自分で行えることの喜びや楽しさを感じてもらいながら生活スキルを身につけていきます。			
	運動・感覚	・手足や指を協調させる練習や基本的な運動においての動きを通じて、体の動きを楽しみながら成長発達を促しています。 ・統合感覚遊びやサーキットトレーニングをカリキュラムに取り入れて、体全体で表現する楽しさや個々の表現力・運動機能の向上を図っています。			
	認知・行動	・カリキュラムを通じて注意力や記憶力の向上、思考や判断力の強化に繋げ問題解決能力の育成に取り組んでいます。 ・物や色を使ったカリキュラム、ゲーム等を通じて、知識の幅を広げて日常生活に生かしていくことを目指しています。 ・行動分析を行いながら、各利用に合わせた方法で支援を行っています。			
	言語コミュニケーション	・絵カードや写真を使った視覚を通しながら、言葉の幅を広げられるように支援しています。 ・発表する機会を設けて「聞く」「話す」のコミュニケーションの基礎を楽しく身につけられるように取り組んでいます。			
	人間関係社会性	・集団活動の中で挨拶や自己紹介、お友達との関わり方等基本的な対人関係スキルを学びながら向上させていきます。 ・自分の感情や相手の気持ちを振り返り、言葉や表情での表現力の向上を図っています。 ・地域住民の方々や施設利用を通して、多くの体験を重ねることで自分の感情を素直に表現できることに繋げています。			
家族支援		・日々の成長や変化の様子を口頭や記録で共有し、家庭の中でもできる支援しています。 ・同じような状況にある保護者様の悩みや心配事に寄り添い、情報交換や話し合えるようにサポートしています。		移行支援	・職業体験や社会科見学を通して、進路選択やの支援や社会参加に向けた機会を作り本人の将来を見据えた関わりをしています。 ・関係機関と連携をして、個々のレベルに応じて選択肢の幅を広げられる支援を取り入れていきます。
地域支援・地域連携		・学校や医療機関、行政等と情報共有を行い、総合的な支援を行っています。 ・地域住民との交流や地域貢献に繋げる為、公共施設の利用やイベント・ボランティアへの参加を行っています。		職員の質の向上	・職員の知識やスキルの向上を図るため、自己研鑽の機会を設けています。 ・定期に全職員での会議を実施し、共有事項やディスカッション、状況設定を実施することで、問題解決力や判断力の向上に努めています。
主な行事等		発表会（年度末）、親子イベント・座談会、季節ごとのイベントカリキュラム（お正月、夏祭り、ハロウィン、クリスマス等）、宿泊学習			